

1. 件名：「日本原燃(株) 再処理施設、MOX 施設及び廃棄物管理施設の設工認に関する面談」

2. 日時：令和5年8月28日(月) 15時00分～17時30分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大岡主任安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、山口係員、横山原子力規制専門員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX 設工認総括副責任者 他3名

5. 要旨

日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)から、本年8月25日の面談を踏まえ、設工認申請に係る取組に関して、対応方針等を主体的に検討するステアリングチームの役割の認識、対応状況等について聴取した。

(1) 原子力規制庁からは、主に以下の旨伝えた。

ステアリングチームにおいては、許可内容を理解した上で、実際の設計との対応関係、実用炉との違い等の論点を把握し、その論点に対する検討の先導をステアリングチーム間や実務を担う者と十分にコミュニケーションをとって行うことが重要である。また、各論点に対して個々に断片的な対応を行うのではなく、全体体系を意識して、広い視野で対応していく必要がある。

(2) 日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他

なし

参考

- ・ 令和5年8月25日 日本原燃(株)再処理施設及び廃棄物管理施設の設工認  
に関する面談  
<https://www2.nra.go.jp/data/000446452.pdf>